

番号	102	螢橋陸橋 水害復旧 記念碑		
所在地	嬉野市塩田町大草野甲 4 0 4 - 2 南区公民館敷地内			
災害別	昭和 3 7 年（ 1 9 6 2） 水害			
目的別	記念碑	建立年	昭和 4 1 年 4 月	
特記事項	一部判読困難			



嬉野市塩田町大草野の南区公民館の敷地に建つ記念碑。この地区では、昭和 3 7 年 7 月 8 日の水害（七八水害）で塩田川堤防の右岸側が決壊し、一帯は土砂に覆われるなど甚大な被害を受けた。堤防の決壊により塩田川に架かる螢橋への道路も流失。堤防の復旧と併せて橋と堤防間の道路が陸橋として復旧された。この碑は、水害の復旧と螢橋陸橋の完成を記念して建立された。

なお、碑文にある当時の螢橋は昭和 1 4 年に架けられたものであるが、現在の螢橋は平成 4 年に当時の橋のやや上流に架け替えられている。今は旧螢橋の親柱が地元の有志によって元の橋の場所に置かれている。

「昭和三十七年（西暦一九六二年）七月八日払暁塩田川流域は猛烈な集中豪雨に襲われて大洪水となり大草野地区一帯は塩田川の氾濫のため螢橋の直ぐ上流南区側で延長九十米に及ぶ堤防が決壊され濁流と共に土砂巨石流木等南区の農地一面に流れ込んだので家屋農地農道堰水路堤防等到大損害を受け田植終了後間もない水田や農道の惨状は言語に絶する有様で区民一同・・・に迷ったが政府からこの災害を激甚地に指定され災害復旧補助金を下附される事になったので区民一致協力して被害水田の復旧に努め翌三十八年度の植付に差支え無い様復旧した。又決壊或は崩壊しかけた堤防の早期復旧及び螢橋と堤防間の道路は陸橋に改築方を陳情したところ塩田町当局は・・・衆議院大蔵委員長三池信先生佐賀県議会

議員小原嘉登次先生鹿島土木事務所長土井正国殿の絶大なる御尽力・・・昭和三十八年八月延長二二〇米・・・竣工の陸橋の・・・河川改修の一部として昭和四十一年四月落成した竣工碑を建てこの大水害を後世に残すと共に復旧のために御尽力を賜った三池信先生小原嘉登次先生土井正国殿・・・感謝の意を表す 昭和四十一年四月吉日 塩田町大草野南区員一同」(原文はカタカナ表記)



現在の蜚橋



旧蜚橋の親柱



国土地理院電子国土 Web

